



# 猫と暮らす

暮らし人 松尾邦久・裕子



私が小さいころ12月になると我が家にはクリスマスツリーが飾られていました。

ツリーは毎年、父が畑の風よけに植えた杉の枝を切りつくっていました。5歳のクリスマスの朝、ツリーの下に子犬がいました。

山の上の一軒家暮らしで寂しい僕のために父が友人宅からもってきた子犬でした。

それから僕はいつも子犬の「くま」と一緒にした。



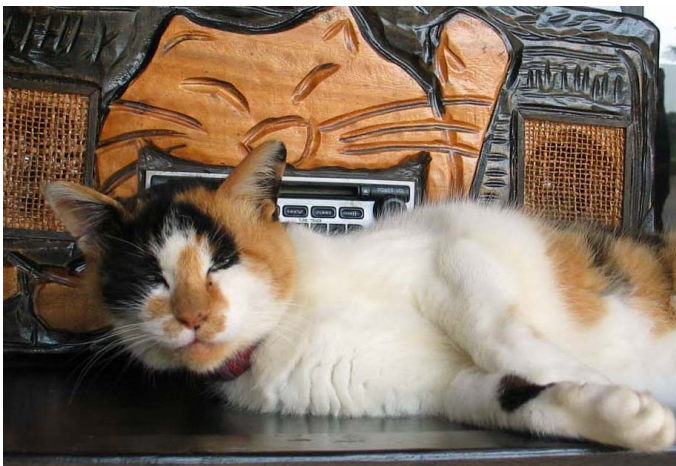
子犬「くま」と家の前で

## みー母さん

それからずっと我が家は犬がいる暮らしでしたが、最後の犬（タロー）が無くなった年の11月に突然、「みー」がやって来ました。（どこから来たのかはわかりません・・・）これ以来、猫との暮らしが続いています。その翌年、「みー」は六匹の子供を産み「みー母さん」となり19年間我が家で暮らし亡くなりました。その子が「ちょび」と「みーこ」です。



やって来たころの「みー」（1歳）



「みー」（18歳）のころ



# 我が家の猫たち

「てん」は頭のとっぺんに少し黒毛があるので、「天（てん）」という名前がつけました。

一番新人で一番大きく、一番元気な猫です。家にやって来た野良にゃーが、産んだ三匹の子供の中で足をケガした一匹を「よろしくお願ひします！」と残して行きました。最初は足を引きずっていましたが、治療が成功して、いまは走り回れるようになりました。



一番若い「てん」 （3歳）



「てん」のお母さんと兄弟

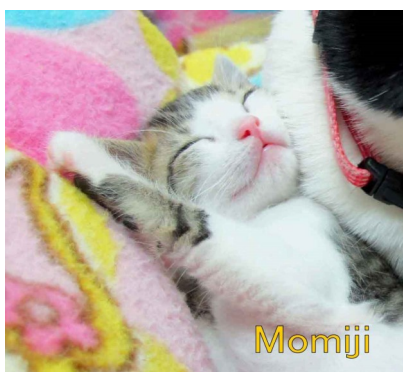
二番目に若いのは「もみじ」、一番のべっぴんです。

食事を一番たくさん食べます。遊び盛りで、Tissueをくわえてきて、「丸めて投げて！」と言います。投げると、くわえてもって来ます。「もみじ」は紅葉の季節に家の外の自販機のところに三匹おき去られた赤ちゃん猫の一匹です。そのときはとても小さく、ミルクで育ちました。

夜中の1時間おきの授乳で家内が育児ノイローゼになりました。残りの二匹も唐津と岩国で元気に育っています。



「もみじ」（4歳）女の子

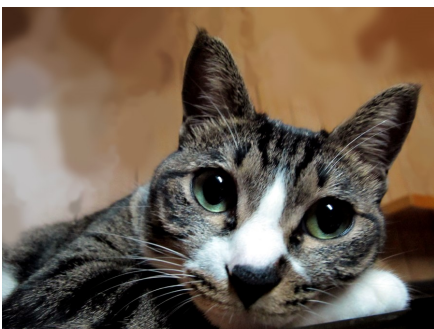
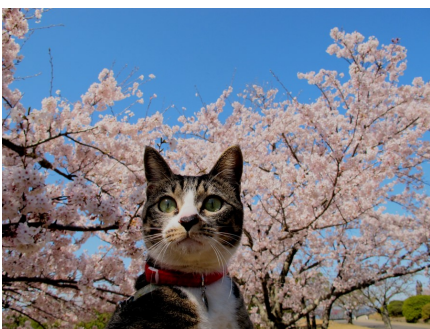


「たま」は三毛猫の「みー」がなく  
なった春に山の道路のそばで見つけ  
ました。「みー」の生まれ変わり？  
とすぐに我が家へ連れて行こうと思  
いました。用心深く、なかなか近  
づいて来ませんでしたが、四日目  
にふらふらになって、ころがりこん  
できました。小さいころから体が  
弱く、いまでも通院生活をしていま  
す。おとなしい猫であまり声をた  
てることはありません。お母さん  
がわりになって「もみじ」を育てまし  
た。



「たま」 (5歳) 女の子

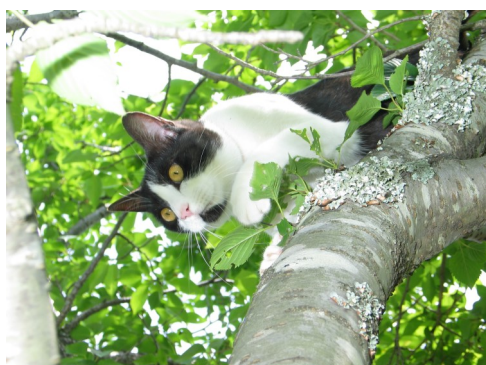
「なつ」は猛暑が続く夏に、山の途中のミカン畑で見つけました。亡くなった数匹の猫のそばでこの子だけが生きていました。命に縁がある猫です。そのせいか丈夫です。お腹の上に乗って来て、手でモミモミして甘えます。おかげで私のお腹は傷だらけです。ソファーのカバーの中がお気に入り、よく中にもぐって寝ています。時々、気づかず座って、ギャーという声にびっくりします。



「なつ」 (6歳) 女の子

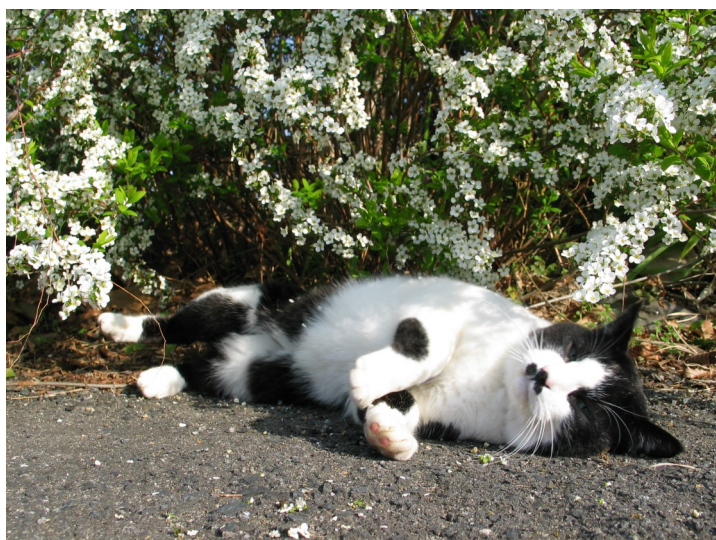
「さよ」は我が家に外からやって来た最初の猫で、 浜崎の「草工房」からやって来ました。

「ちょび」にそっくりだったので即決で家の猫になりました。 散歩が好きで、よく散歩に出かけたのですが、他の猫に出会うと、いきなり「猫が変わり」映画の「グレムリン」状態になりたいへんでした。 ドライブ好きで一緒に車に乗ってお出かけします。 小さいときは「ちょび」お母さんが育てました。



「さよ」 (16歳)

「ちょび」鼻の頭にちょびっと黒い点があるから名前がつけました。 ホワイトソックスでホワイトしっぽです。 21歳、我が家の長老猫で、「みー」の子供で残っているのはこの子だけです。 まだまだ元気で、「ゴット姉ちゃん」です。 我が家の猫が小さいころはいつも「ちゃび」が世話をしてきました。



「ちょび」 (21歳) 女の子

# ニャンコ荘を建てる

「ちょび」の姉妹の「みーこ」です。21歳になった今年の夏に老衰でなくなりました。1年前から急に弱って、半年の介護生活をすごしました。

目が悪くなって動き回り、狭いところ入ってにコードに引っかかって動けなくなります。おむつも必要になりました。我が家の猫も高齢化、歩きまわっても引っかかるところがない、老猫が快適に生活できる部屋が必要になってきました。

そこで、猫のためのお家・「ニャンコ荘」をつくることになりました。

7月の末から始め9月末に完成できました。



「みーこ」 (19歳当時)

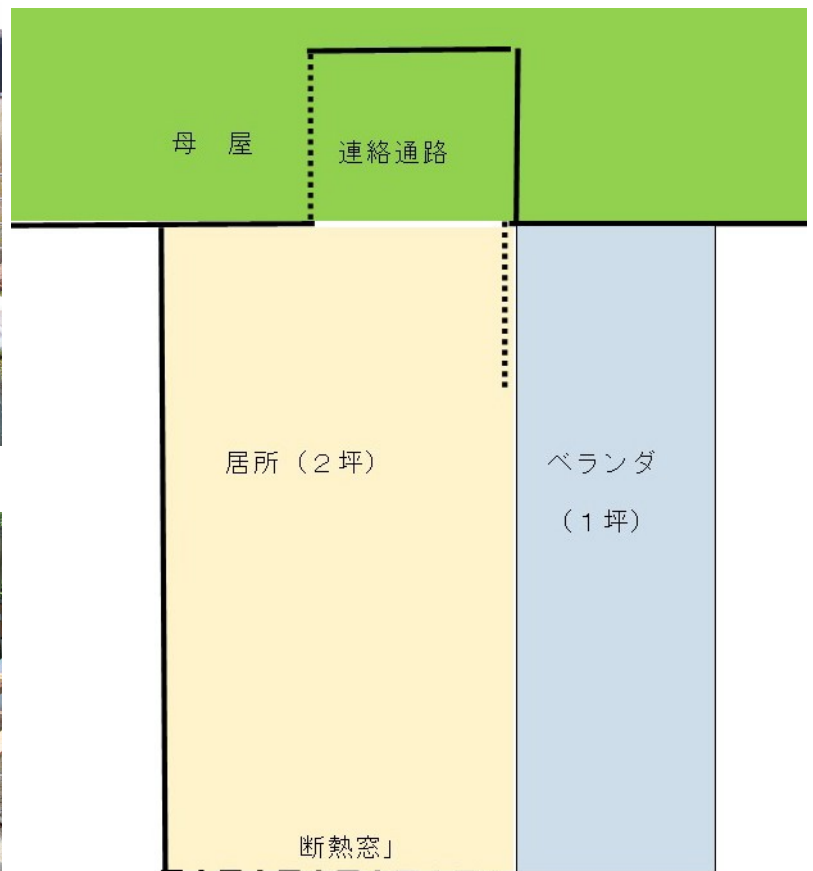
7月の猛暑の中のセメントこねから始まり、8月はハシゴから落ちて打撲で休んだり、その上ひとりりで建てたので時間がかかりました。「みーこ」は8月末になくなり「ニャンコ荘」で暮らすことができず残念でした。



7月21日 基礎工事を始めました



7月28日 床をつくり始めました



「ニャンコ荘」平面図



8月10日 屋根ができました



8月26日 ベランダを張りました

8月19日 壁を張り始めました



9月9日 外壁完成



9月16日 ベランダネット張り終了



9月25日 床が完成



9月29日 部屋にベットをつくり完成！



「ニャンコ荘」で生活しはじめました・・・



11月の「ニャンコ荘」、それぞれのベッドでねています。暖房の準備をしましたが、今年はまた本格的な冬の寒さを感じません。

太陽が照る日は昼間は室温が20度以上になり暖かです。新しい部屋にもなれましたが、夜はやはり家内のベッドの周りに集合しています。

